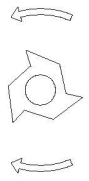

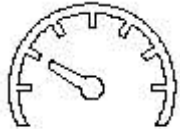

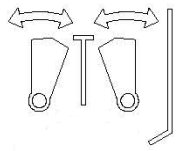
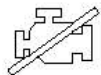







粉砕機のコントロールエレメント



ボタン	説明
	粉砕機の運転モードスイッチ
軸 左 前進/後退 	軸 左、前進/後退回転します。
軸 右 前進/後退 	軸 右、前進/後退回転します。
非同期 	軸の不規則な動き。 両方の工具軸を逆回転させ、さらに圧力遮断。
自動 オン 	無線操縦の自動（自動 オン）が有効になるまでは、低速アイドルリングで自動作動します。

<p>手動 アイドリング</p> 	<p>エンジンは約700 rpmの低速アイドルリングで作動し、自動モードはできません。 機械は、例えば、左右のランディングギア、機械の昇/降、排出コンベアの前進/後退、および軸の左右前進/後退などが手動で操作可能です。</p>
<p>手動 全負荷</p> 	<p>エンジンは1,500 rpmの高速アイドルリングで作動し（例えば、高速走行時）、自動モードはできません。 機械は、例えば、左右のランディングギア、機械の昇/降、排出コンベアの前進/後退、および軸の左右前進/後退などが手動で操作可能です。</p>
<p>レーキ 開/閉で走行</p> 	<p>最終粒子を変えるため、レーキを開閉させて走行します。</p>

粉砕機のインジケータランプ

インジケータランプ		
表記	原因	対策/修正
<p>エンジントラブル 「点滅」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> エラー エンジンCAN通信 (SAE-J1939)、 プラグ接続の緩み、ケーブルハーネスの不具合 	<p>システムの再起動、ケーブル接続を確認する、ARJESサービスに連絡。</p>
<p>エンジントラブルおよびLED 2「点滅」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ディーゼル微粒子フィルタ 充填率60%以上 	<p>再生 ディーゼル微粒子フィルタ/排気ガス後処理の開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ディーゼル微粒子フィルタ 充填率60%~70% => LEDエンジントラブル+LED 2点滅 再生は開始可能、自動モードも可能。 ディーゼル微粒子フィルタ 充填率70%超 => 自動モード不可、再生

インジケータランプ		
表記	原因	対策/修正
		を実施する必要あり。 ・ ディーゼル微粒子フィルタ 充填率80%超 => 再生はVolvo Pentaのみが実施可能。 再生開始 ・ LEDエンジントラブル+ LED 2が点滅=> 再生は開始可能。 ・ 軸 左/右 3秒。後退を保持 => 再生開始、SCUで全LEDが点滅。（再生中はエンジン管理システムによって自動的にモータ速度が変更されます）。 ・ 再生プロセスの完了後、SCUの全LEDが消灯 => 自動モードは再開可能。
クーラントの温度「点滅」 	<ul style="list-style-type: none"> クーラントが熱すぎる 	1200 rpmで冷却運転、完了したらアイドリング。
作動油レベル「点滅」 	<ul style="list-style-type: none"> エラー CA通信 SCU内部 	SCUを取り替える、ARJESサービスに連絡。
エンジントラブル「静止」 	<ul style="list-style-type: none"> クーラントレベルに関するエンジンエラー エンジンレベル「赤色ランプ」 	クーラントを確認し、必要に応じて充填する。 エラー表示 Volvoディスプレイを点検する。
作動油フィルタ 	<ul style="list-style-type: none"> 暖機運転後でも圧力差が十分に小さくならない、 作動油フィルタが汚れている、 センサーのエラー、ケーブルハー 	暖機運転が終わるまで待つ、作動油フィルタの交換、

インジケータランプ		
表記	原因	対策/修正
	ネスの不具合	ARJESサービスに連絡
作動油の温度 「静止」 	<ul style="list-style-type: none"> 過負荷によるオーバーヒート（一時的）、 センサーのエラー、ケーブルハーネスの不具合 	自動が自律的にオフになり、再冷却が行われる、 ARJESサービスに連絡 1200 rpmで冷却運転、完了したらアイドルリング。
作動油 レベル 「静止」 	<ul style="list-style-type: none"> タンク内の作動油が不足。 センサーのエラー、ケーブルハーネスの不具合 	作動油を確認し、必要に応じて充填する。 ARJESサービスに連絡。
燃料不足 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料残量が少ない。 センサーのエラー、ケーブルハーネスの不具合 	液量を確認して修正、 周辺機器のトラブルシューティング。 自動がオフになる。